

予 防 接 種 を 受 け る 方 へ
予防接種を受ける前に下記のお知らせをよくお読みください

予防接種を受けることができない人

- 接種当日、明らかな発熱を呈している人（37.5℃以上）
- 重篤な急性疾患にかかっている人
- 予防接種の接種液の成分によって、アナフィラキシーショックを呈したことが明らかな人
- インフルエンザの予防接種で、接種後2日以内に発熱
及び全身性発疹等のアレルギーを疑う病状を呈したことがある人
- その他、医師が不適当な状態と判断した場合。

予防接種を受ける際、担当医とよく相談しなくてはならない人

- 心臓病、腎臓病、肝臓や血液、その他慢性の重篤な病気で治療を受けている人免疫不全状態の人。特に、重篤な心不全、呼吸不全、副腎皮質ホルモンや免疫抑制剤を服用中の方、悪性腫瘍で、抗がん剤や放射線治療中の人
- 過去にけいれんの既往のある人
- 過去に免疫不全または免疫異常を指摘されたことがある人
- 間質性肺炎、気管支喘息など呼吸器疾患を有する人
- 接種しようとする接種液の成分に対してアレルギーを呈するおそれがある人
（とくに鶏卵、鶏肉、ゼラチン、チメロサル、抗生物質などワクチン関連成分）
- 妊娠中の方は必ず主治医の確認を取ってからお越しください

【予防接種の副反応】 接種部位が、赤くなったり、はれたり、痛んだりすることがありますが、通常2～3日のうちに治ります。また、軽度の発熱やだるさ、寒気などがある場合もありますが、通常2～3日で治ります。また、非常にまれですが、ショックや蕁麻疹、呼吸困難などのアナフィラキシー症状が現れることがあります。